

2022年1月14日
株式会社コア

NEWS RELEASE

日本政策投資銀行「DBJ 健康格付」を取得しました

情報・通信業（SI・ソフトウェア開発）で初の格付取得

株式会社コア（本社：東京都世田谷区、代表取締役 社長執行役員 松浪正信、以下「当社」という。）は、株式会社日本政策投資銀行（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 渡辺一、以下「DBJ」という。）より、情報・通信業（SI・ソフトウェア開発）で初の「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ 健康格付」という。）を取得いたしました。また、同制度に基づく資金調達を実施いたしました。



1. DBJ 健康格付について

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員への健康配慮の取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

2. 当社の健康経営への取り組み

当社は、持続可能な国際社会の未来に向け、事業活動を通じた SDGs 目標 9「産業と技術革新の基盤をつくろう」の実現にグループ全体で取り組んでおります。また、東証市場区分再編に伴いプライム市場への移行を進めており、当社の企業経営に対しては、ガバナンス強化はもとより事業活動の礎としての健康経営にも更なる高みが求められると認識しております。企業成長にとっては、人・モノ・金・情報の充実が必要不可欠であり、中でも従業員は特に重要な要素となります。その中で当社は、人事制度や福利厚生制度の見直し、働く環境の改善、従業員のウェルビーイングを重視した新たな健康経営に関する取り組みを積極的に推進してまいりました。

今回の格付では、以下の点を高く評価され、「従業員の健康配慮への取り組みが優れている」という評価を受けました。

- (1) 外部カウンセラーと連携した独自の仕組みによるメンタルヘルス対策等、従前から取り組んでいる個別の健康施策を踏まえつつ、全社的な健康経営のマネジメントサイクル構築に着手している点
- (2) 多様な人材が活躍できる環境づくりを目指し、時間・場所の柔軟性を高める勤務制度の整備や女性の活躍推進に向けた役員向け勉強会を実施する等、風土づくりや意識改革にも取り組んでいる点
- (3) 経営計画に掲げる「ソリューションメーカー」へのビジネスモデルの転換を推進すべく、キャリアを考える機会の提供やキャリアパス制度の多様化及び、スキル研修の拡充等、将来の中核を担う人材育成に注力している点

当社は、従業員が健康で生き生きと働くことのできる職場環境を実現し、お客様により良いサービスを提供していくことを通じ、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■株式会社コアについて

1969年創業の東証一部上場企業。マイコンを搭載した組込み機器が社会に登場した草創期から組込みソフトウェア開発事業を開始。

独立系・全国にある拠点網を活かしたICTサービスを展開し、“ソリューションメーカー”として顧客本位のサービスを幅広い業種、業務分野に提供しています。

創業以来の事業である組込みソフトウェア開発で培った技術とノウハウを結実させ、豊富な人材と長年の業務で得た経験と実績で顧客と「新たな価値」を共創し、お客様の課題解決と理想の実現に取り組んでいます。

詳細については、<https://www.core.co.jp>をご覧ください。

■投資家の皆様へ

本プレスリリースは、当社の定性的な業務進捗をお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

当社の業績・経営指標の進捗・予想に関しては、取引所開示情報である決算短信等をご参照ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社コア 経営統括本部 財務経理部

TEL：03-3795-5116 E-Mail：zaimu@core.co.jp

■報道関係に関するお問い合わせ先

株式会社コア 経営統括本部 経営推進部

TEL：03-3795-5111 E-Mail：coo-office@core.co.jp